

Epson Color Calibration Utility

操作ガイド

本ソフトウェアは、プリンターに内蔵のセンサーを使用してキャリブレーションをするアプリケーションソフトです。目的に応じて必要な章をお読みください。

マークの意味

	使用上、必ず守っていただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因となる可能性があります。
	補足説明や参考情報を記載しています。
	関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なることがあります。また、OSの違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 7 の画面を使用しています。

OS の表記

Windows の表記

Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」、「Windows Vista」、「Windows 7」、「Windows 8」、「Windows 8.1」、と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

本書では、OS X Yosemite、OS X Mavericks、OS X Mountain Lion、Mac OS X v10.7.x、Mac OS X v10.6.8 の総称として「Mac OS X」を使用しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

商標

「EPSON」、「EPSON EXCEED YOUR VISION」、「EXCEED YOUR VISION」は、セイコーエプソン株式会社の登録商標または商標です。
Mac、Mac OS、OS X は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

もくじ

ご使用の前に	4
本ソフトウェアでできること	4
1 台のプリンターの色を管理する	4
複数台のプリンターの色を管理する	4
1 度のキャリブレーションで全ての印刷に補正を適用できる	5
ネットワーク経由で共有プリンターの色を管理する	5
作業の流れ	6
1 台の色を管理するとき	6
複数台の色を管理するとき	6

基本の操作	7
作業を開始する前に	7
基準値の作成	7
1 台の色管理時・複数台の色管理を同時に始めるとき	8
派生プリンターの色管理を後から始めるとき	11
基準設定	13
補正値の書き込み（初回キャリブレーション）	16
色差の検証（ベリファイ）	18
こんなときには	20
キャリブレーションをやり直したいとき	20
複数ユーザーで 1 台のプリンターをキャリブレーションしたいとき	21
プリンターの状態を確認したいとき	23
過去の状態に戻したいとき（履歴の復元）	23
プリンターに書き込んだ補正値を初期化したいとき	24
プリンターを管理対象から削除したいとき（履歴の消去）	24
基準プリンターを変更したいとき	24
市販用紙でキャリブレーションをしたいとき	25
表示言語や単位を変更したいとき	25

困ったときは	26
メッセージが表示されたとき	26
トラブルシューティング	27

付録	28
使用可能な用紙	28
アンインストール	28

ご使用前に

本ソフトウェアでできること

本ソフトウェアでは、以下のことができます。

1 台のプリンターの色を管理する

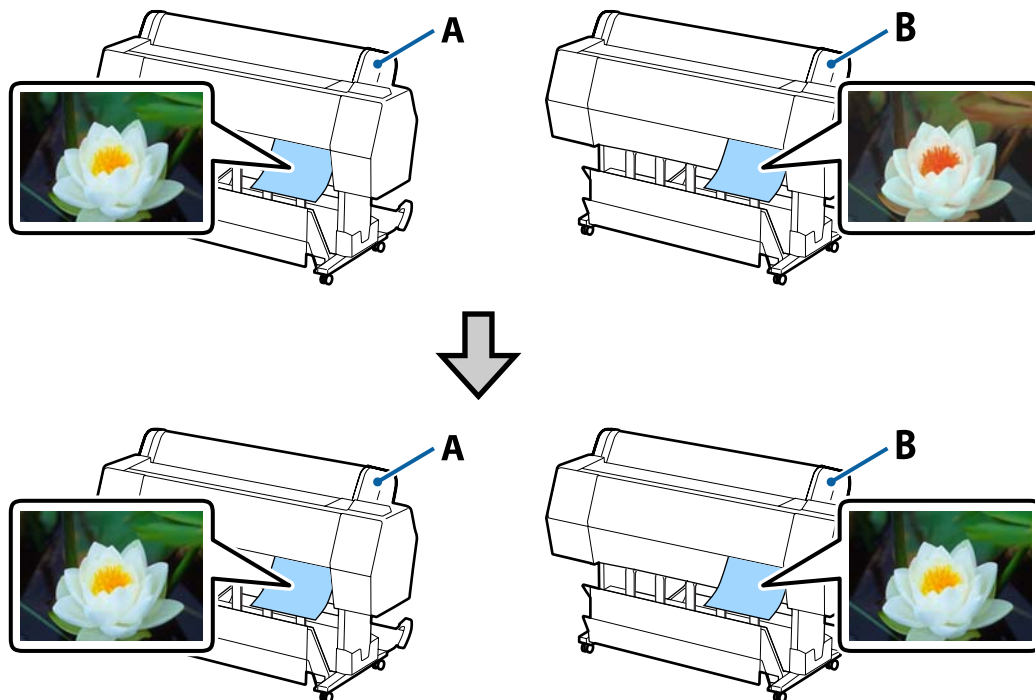
1 台のプリンターでも環境の変化や経時変化により、色差が生じます。定期的に基準値と現在の色差を検証して、必要に応じてキャリブレーションすると、一定範囲内の色差で色を管理できます。

🔗 [「1 台の色を管理するとき」6 ページ](#)

複数台のプリンターの色を管理する

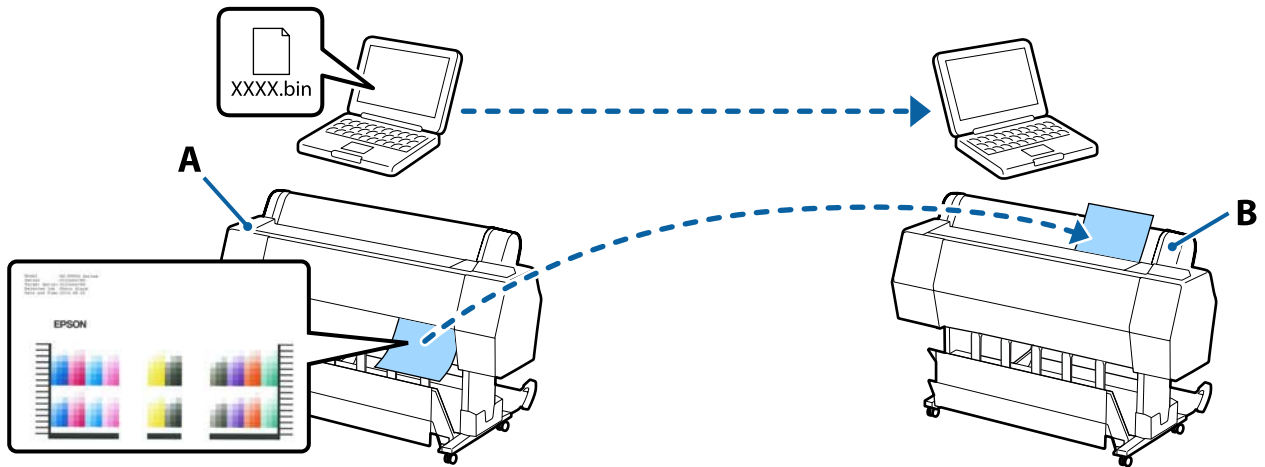
複数台のプリンターを使用していると、同じモデルであっても色差（個体差）が生じます。補正の基準になるプリンター（以降、基準プリンター）を決め、定期的に色差を検証して必要に応じてキャリブレーションすると、一定範囲内の色差で複数台の色管理ができます。

下図の A は基準プリンター、B はキャリブレーション対象のプリンターです。



本社と支社のように離れた場所にあるプリンター間でも、基準プリンターで印刷したカラーチャートと基準値ファイルを使って色を合わせることができます。

下図の A は基準プリンター、B はキャリブレーション対象のプリンターです。



📄 「複数台の色を管理するとき」 6 ページ

1 度のキャリブレーションで全ての印刷に補正を適用できる

本ソフトウェアでは、用紙種類ごとのキャリブレーションや補正值ファイルの共有は不要なので、手軽に色管理できます。

ネットワーク経由で共有プリンターの色を管理する

本ソフトウェアでは、ネットワーク経由で離れた場所にあるプリンターのキャリブレーションもできます。

作業の流れ

目的によって作業内容が以下のように異なります。

1 台の色を管理するとき

1. 基準値の作成

基準プリンターを登録して、キャリブレーションの基準値を作成します。

 [「基準値の作成」 7 ページ](#)



2. 色差の検証（ベリファイ）

基準値作成時と現在の色差を検証（以降、ベリファイ）します。

ベリファイの結果、キャリブレーションが必要と判定されたら、引き続きキャリブレーションしてください。

 [「色差の検証（ベリファイ）」 18 ページ](#)

複数台の色を管理するとき

1. 基準値の作成

基準プリンターを登録して、キャリブレーションの基準値を作成して、ファイルに保存します。

基準プリンターとキャリブレーション対象のプリンター（以降、派生プリンター）が離れた場所にあるときは、派生プリンターの設置場所に印刷したカラーチャートと基準値ファイルを送付してください。

 [「基準値の作成」 7 ページ](#)



2. 基準設定

派生プリンターを登録して、1 で印刷したカラーチャートと基準値ファイルを使って基準設定をします。

 [「基準設定」 13 ページ](#)



3. 補正値の書き込み（初回キャリブレーション）

基準プリンターとの色差を確認して、派生プリンターに補正値を書き込みます。

 [「補正値の書き込み（初回キャリブレーション）」 16 ページ](#)



4. 色差の検証（ベリファイ）

基準プリンターと派生プリンターの現在の色差を検証（以降、ベリファイ）します。

ベリファイの結果、キャリブレーションが必要と判定されたら、引き続きキャリブレーションしてください。

 [「色差の検証（ベリファイ）」 18 ページ](#)

基本の操作

作業を開始する前に

使用環境がプリンターや用紙の推奨条件に適しているか？

使用環境の温度や湿度が推奨条件に適していないと、キャリブレーションが正しくできないことがあります。プリンターのマニュアルをご覧ください。設置場所が推奨条件に適しているか確認してください。

エプソン製プリンタードライバーがインストールされているか？

お使いのコンピューターに、キャリブレーションするプリンターのエプソン製プリンタードライバーをインストールしてください。

プリンターは問題なく印刷できる状態か？

キャリブレーション対象のプリンターと通信ができていて、印刷可能な状態か確認してください。プリンターの操作パネルの画面にエラーメッセージが表示されているときは、対処してエラーを解除してください。

参考

遠隔地にあるプリンターを基準プリンターにするときは、基準プリンターと通信できていない状態でも問題ありません。

また、カラーチャートを印刷する前にノズルの目詰まり状態の確認をお勧めします。ノズルが目詰まりしていると、正しいキャリブレーション結果が得られません。自動でノズル抜けをチェックする機能を搭載しているプリンターでは、確認は不要です。詳細は、お使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

本ソフトウェアの使用以外に作業をしていないか？

本ソフトウェア使用中に別のコンピューターから印刷ジョブを送信したり、プリンターの操作パネルのボタンを操作したりすると、本ソフトウェアの作業が中断されます。また、キャリブレーション前後で色味が変わることもあります。複数ユーザーでプリンターを共有使用しているときは、作業開始前に周知することをお勧めします。

複数台の色管理時のご注意

複数台の色を管理するときは、以下の点にも注意してください。

- お使いのプリンターによっては、同一モデルで複数のインクセットが使用できますが、同一モデルでも異なるインクセットを使用しているプリンターとは色を合わせられません。
- 基準プリンターに色を合わせるプリンター（以降、派生プリンター）が離れた場所にあるときは、基準値ファイルを作成して印刷済みのカラーチャートと一緒に派生プリンターが設置されている場所へ送付してください。
- 基準プリンターのカラーチャート印刷時は、ロール紙を使用しないでください。派生プリンターでカラーチャートを正しく読み取れないことがあります。
- 派生プリンターの色を管理を後から始めるときは、定期的なベリファイ、キャリブレーションによって色を管理されているプリンターを基準プリンターに選んでください。

基準値の作成

目的やキャリブレーションを始めるタイミングによって手順が異なります。

🔗 [「1台の色管理時・複数台の色管理を同時に始めるとき」8ページ](#)

🔗 [「派生プリンターの色管理を後から始めるとき」11ページ](#)

1 台の色管理時・複数台の色管理を同時に始めるとき

- 1 基準プリンターが印刷可能な状態であることを確認して、**A3** 以上の用紙をセットします。

用紙のセット方法は、お使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

！重要

複数台の色を管理するときは、カラーチャートの印刷にロール紙を使用しないでください。派生プリンターでカラーチャートを正しく読み取れないことがあります。

- 2 本ソフトウェアを起動して、**【プリンターの登録】** をクリックします。

参考

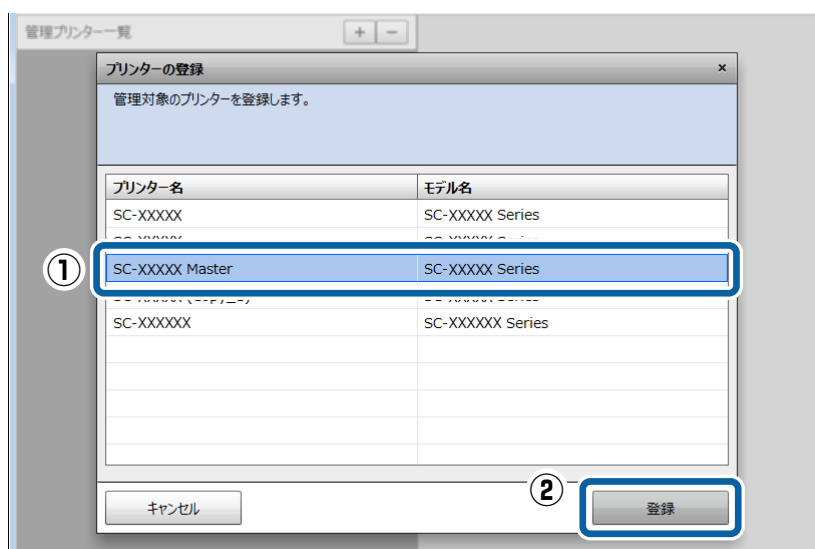
管理プリンター一覧右上の **[+]** のクリックでも、プリンターを登録できます。



- 3 基準プリンターを選択して **【登録】** をクリックします。

1 台の色管理時：キャリブレーション対象のプリンターを選択してください。

複数台の色管理時：補正の基準になるプリンターを選択してください。



参考

派生プリンターは基準プリンターにできません。基準プリンターにできるプリンターには、ステータスの左側に図のようなアイコンが表示されています。



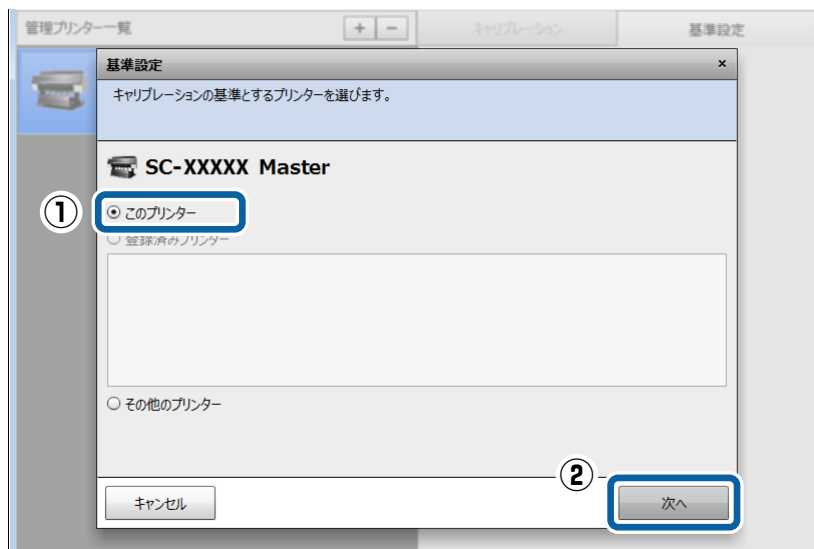
4

「設定開始」をクリックします。



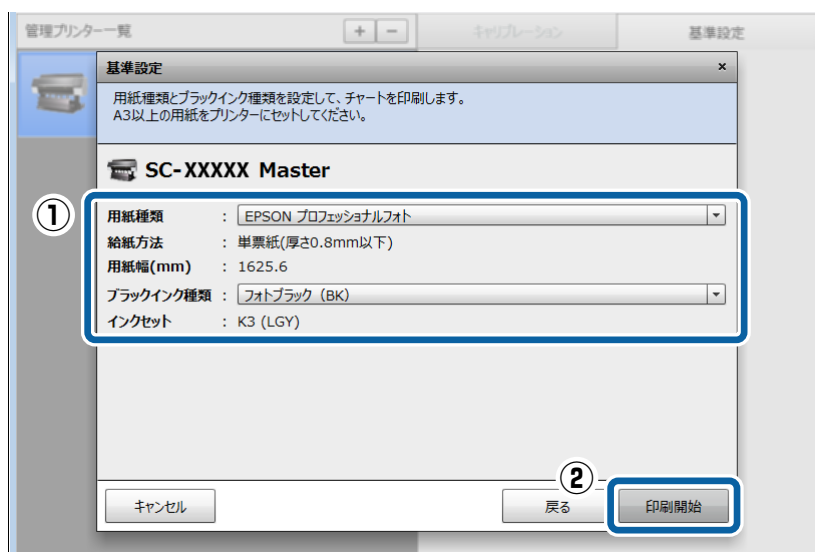
5

「このプリンター」を選択して、「次へ」をクリックします。



6 【用紙種類】と【ブラックインク種類】を正しく設定して、【印刷開始】をクリックします。

自動でカラーチャートの印刷と基準値が作成されます。



7 プリンターの操作パネルの画面表示が作業開始前の状態に戻り、電源ランプが点灯していることを確認します。

電源ランプが点灯すると基準値の作成は終了です。

！重要

- プリンターの操作パネルの画面に【印刷可能】と表示されていても、電源ランプ点滅中はプリンターにデータを書き込んでいます。電源ランプ点滅中に操作パネルのボタンを操作したり、印刷ジョブを送信したりすると本ソフトウェアの作業が中断されます。
- コンピューターの画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下をご覧ください。
🔗 [「メッセージが表示されたとき」26 ページ](#)

複数台の色管理時の基準プリンターにするとき

【基準設定】タブで【基準値の保存】をクリックして、任意の名前を付けて基準値をファイルに保存します。

2 台以上の派生プリンターの色を合わせるときは、[チャートの印刷] をクリックして派生プリンターの台数分カラーチャートを印刷してください。



！重要

基準プリンターと派生プリンターが離れた場所にあるときは、派生プリンターの設置場所に印刷したカラーチャートを送付してください。梱包時には、以下の点を守ってください。守らないと正しい測色結果が得られないことがあります。

- カラーチャートの印刷面に傷や汚れを付けない
- カラーチャートを折り曲げない

複数台の色を合わせるときは、続いて基準設定をしてください。

🔗 [「基準設定」13 ページ](#)

派生プリンターの色管理を後から始めるとき

1 基準プリンターのベリファイをします。

🔗 [「色差の検証（ベリファイ）」18 ページ](#)

！重要

ベリファイの結果、キャリブレーションが必要と判定されたら、必ずキャリブレーションしてください。基準プリンターの色味が異なる状態でカラーチャートを印刷すると、派生プリンターを正しく補正できません。

2 基準プリンターに基準値作成時と同じ用紙種類の単票紙（A3 以上）をセットします。

用紙のセット方法は、お使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

！重要

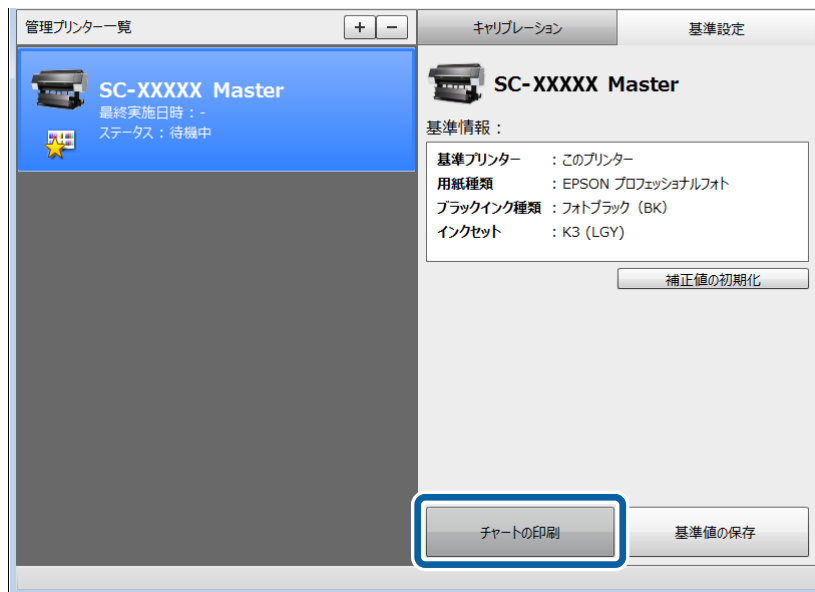
ロール紙を使用しないでください。派生プリンターでカラーチャートを正しく読み取れないことがあります。

- 3** 本ソフトウェアを起動し、基準プリンターを選択して、[基準設定] タブで [基準値の保存] をクリックします。

任意の名前を付けて基準値をファイルに保存します。

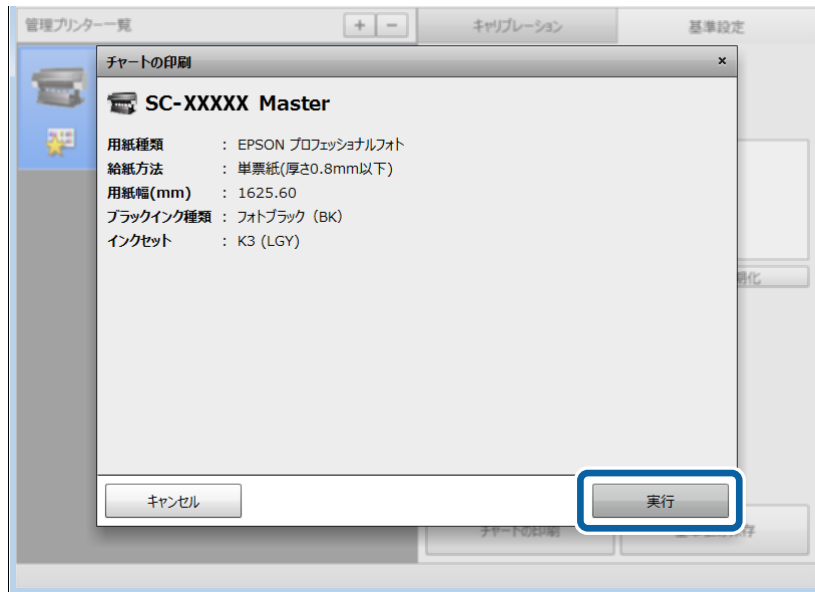


- 4** [チャートの印刷] をクリックします。



5 「実行」をクリックします。

自動でカラーチャートが印刷されます。



6 プリンターの操作パネルの画面表示が作業開始前の状態に戻り、電源ランプが点灯していることを確認します。

！重要

- プリンターの操作パネルの画面に「印刷可能」と表示されていても、電源ランプ点滅中はプリンターにデータを書き込んでいます。電源ランプ点滅中に操作パネルのボタンを操作したり、印刷ジョブを送信したりすると本ソフトウェアの作業が中断されます。
- コンピューターの画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下をご覧ください。

🔗 [「メッセージが表示されたとき」26 ページ](#)

2 台以上の派生プリンターの色を合わせるときは、手順 4～6 を繰り返して派生プリンターの台数分カラーチャートを印刷してください。

！重要

基準プリンターと派生プリンターが離れた場所にあるときは、派生プリンターの設置場所に印刷したカラーチャートを送付してください。梱包時には、以下の点を守ってください。守らないと正しい測色結果が得られないことがあります。

- カラーチャートの印刷面に傷や汚れを付けない
- カラーチャートを折り曲げない

続いて、基準設定をしてください。

🔗 [「基準設定」13 ページ](#)

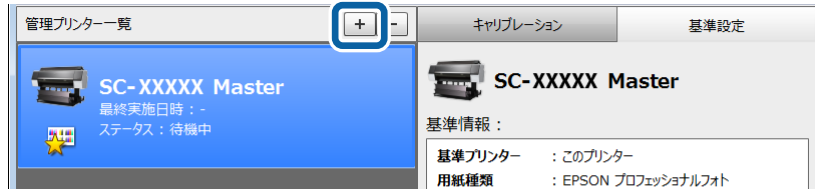
基準設定

2 台以上の派生プリンターの色を合わせるときは、すべての派生プリンターで以下の作業をしてください。

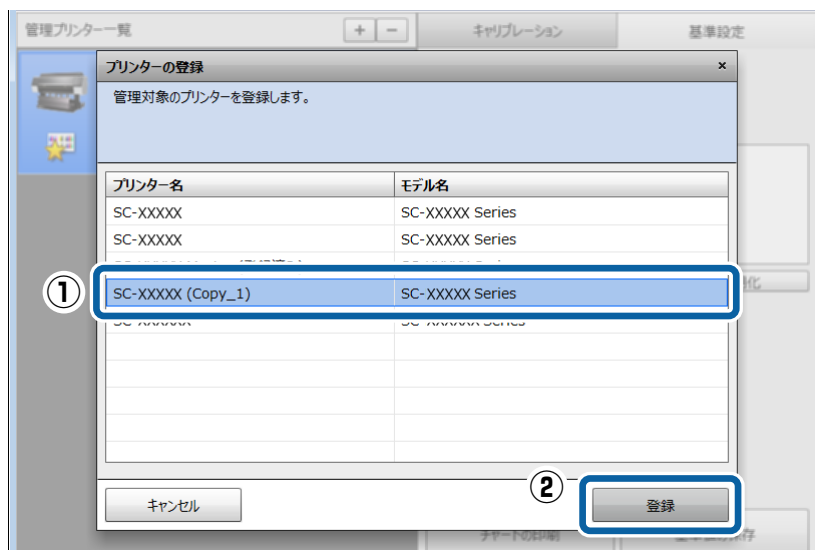
基本の操作

- 1 基準プリンターで印刷したカラーチャートを派生プリンターにセットします。
用紙のセット方法は、お使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

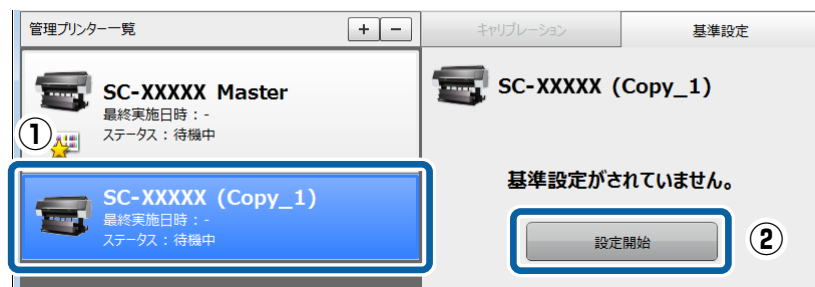
- 2 本ソフトウェアを起動して、[+] をクリックします。



- 3 派生プリンターを選択して「登録」をクリックします。



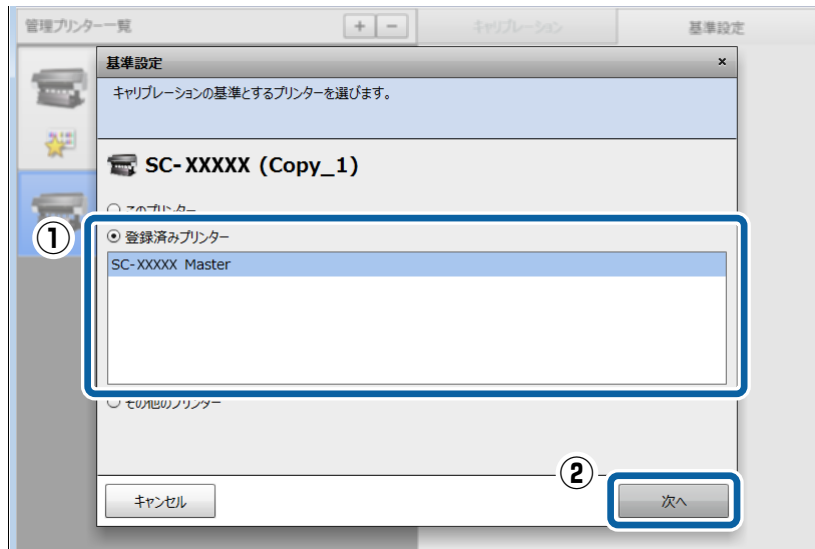
- 4 派生プリンターを選択して、[基準設定] タブで「設定開始」をクリックします。



5 基準プリンターを選択します。

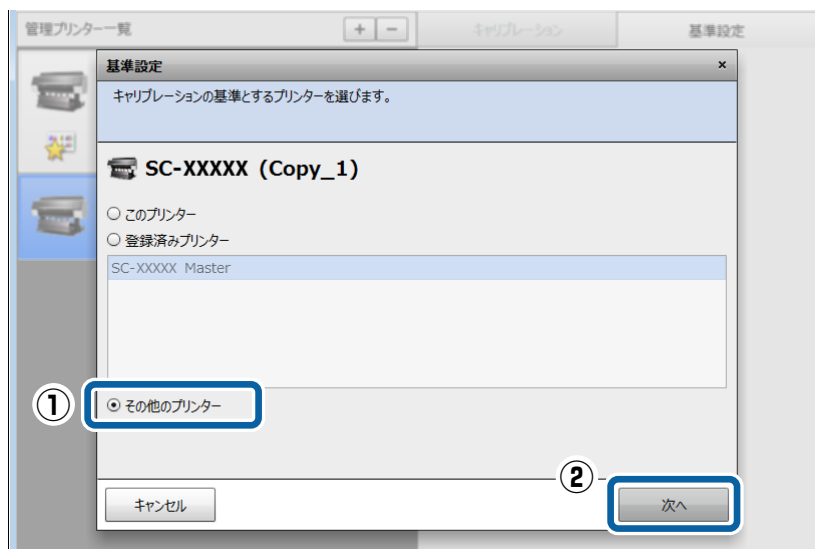
USB またはネットワーク接続で通信可能なプリンターのとき

〔登録済みプリンター〕を選択して、表示された中からカラーチャートを印刷した基準プリンターを選択して、〔次へ〕をクリックします。



離れた場所にあり、通信不可能なプリンターのとき

〔その他のプリンター〕を選択して、〔次へ〕をクリックします。



- 6** 「ファイル選択」をクリックし、基準プリンターで作成した基準値ファイルを選択してから「測色開始」をクリックします。

自動でカラーチャートの読み取りと基準設定がされます。所要時間はお使いのプリンターのモデルによって異なりますが、完了するまでに約 10～20 分かかります。



- 7** プリンターの操作パネルの画面表示が作業開始前の状態に戻り、電源ランプが点灯していることを確認します。

！重要

- プリンターの操作パネルの画面に「印刷可能」と表示されていても、電源ランプ点滅中はプリンターにデータを書き込んでいます。電源ランプ点滅中に操作パネルのボタンを操作したり、印刷ジョブを送信したりすると本ソフトウェアの作業が中断されます。
- コンピューターの画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下をご覧ください。
🔗 [「メッセージが表示されたとき」26 ページ](#)

続いて、補正値の書き込みをしてください。

🔗 [「補正値の書き込み（初回キャリブレーション）」16 ページ](#)

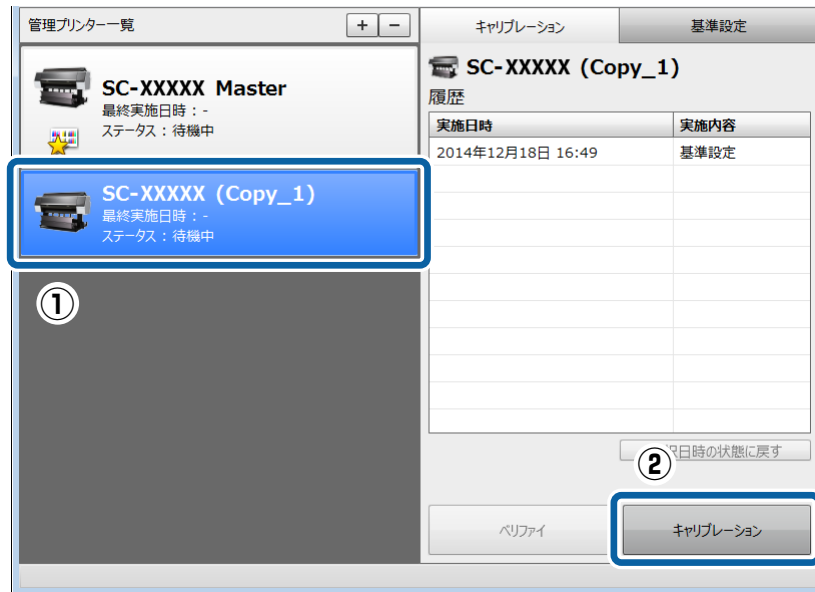
補正値の書き込み（初回キャリブレーション）

2 台以上の派生プリンターの色を合わせるときは、すべての派生プリンターで以下の作業をしてください。

- 1** 派生プリンターが、印刷可能な状態であることを確認して、基準値作成時と同じ種類の用紙（A3 以上）をセットします。

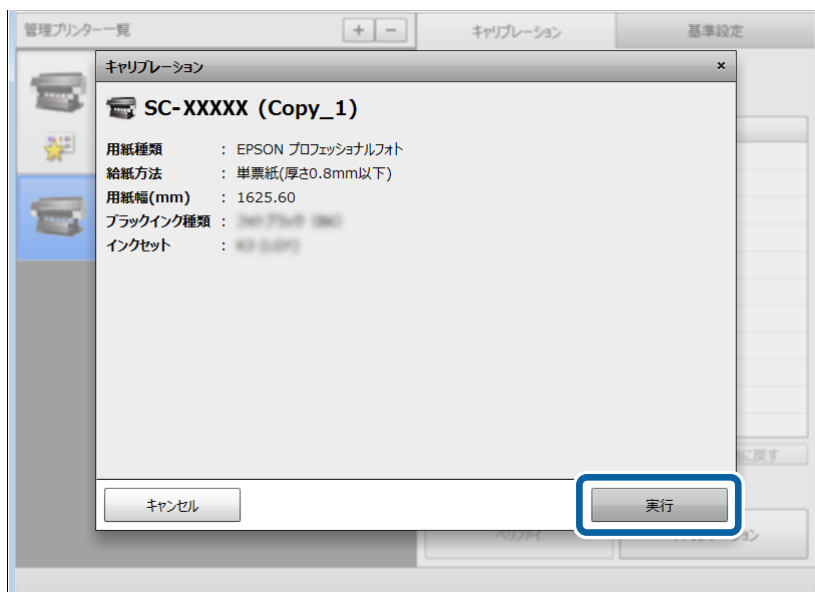
用紙のセット方法は、お使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

- 2 派生プリンターを選択して、[キャリブレーション] タブで [キャリブレーション] をクリックします。



- 3 [実行] をクリックします。

自動でカラーチャートが印刷され、補正值がプリンターに書き込まれます。所要時間はお使いのプリンターのモデルによって異なりますが、完了するまでに約 10～20 分かかります。



- 4** プリンターの操作パネルの画面表示が作業開始前の状態に戻り、電源ランプが点灯していることを確認します。

！重要

- プリンターの操作パネルの画面に「印刷可能」と表示されていても、電源ランプ点滅中はプリンターにデータを書き込んでいます。電源ランプ点滅中に操作パネルのボタンを操作したり、印刷ジョブを送信したりすると本ソフトウェアの作業が中断されます。
- コンピューターの画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下をご覧ください。
 [「メッセージが表示されたとき」26 ページ](#)

以降は、定期的にベリファイしてください。

 [「色差の検証（ベリファイ）」18 ページ](#)

色差の検証（ベリファイ）

プリンターの色精度は、温度や湿度といった環境の変化やプリンター自身の経時変化により影響を受けるため、1 度キャリブレーションをすれば不要になるものではありません。定期的（2 週間～1 カ月に 1 度を推奨）なベリファイをお勧めします。複数台の色を管理するときは、全てのプリンターの色差を一定範囲内に押さえるために、同じタイミングでベリファイすることをお勧めします。

2 台以上の派生プリンターの色を合わせるときは、すべての派生プリンターでベリファイしてください。

参考

以下のようなときもベリファイすると、より色差が少ない印刷結果が得られます。

- 温度、湿度環境に変化があったとき（プリンターの設置場所を変えたときや季節の変わり目など）
- プリンターを使用しなかった期間があった後に使用を再開したとき
- 色味の変化が気になったとき

さらに高い精度を求めるときは、以下のタイミングでもベリファイしてください。インクや用紙の個体差による色差を低減できることがあります。

- インクカートリッジを交換したとき：
製造ロットやカートリッジ容量、保管条件（期間、場所）の違いにより個体差が生じることがあります。
- 同じ種類の用紙に印刷しても、色差が見られるとき：
製造ロットや用紙サイズ・ロール紙幅、保管条件（期間、場所）の違いにより個体差が生じることがあります。

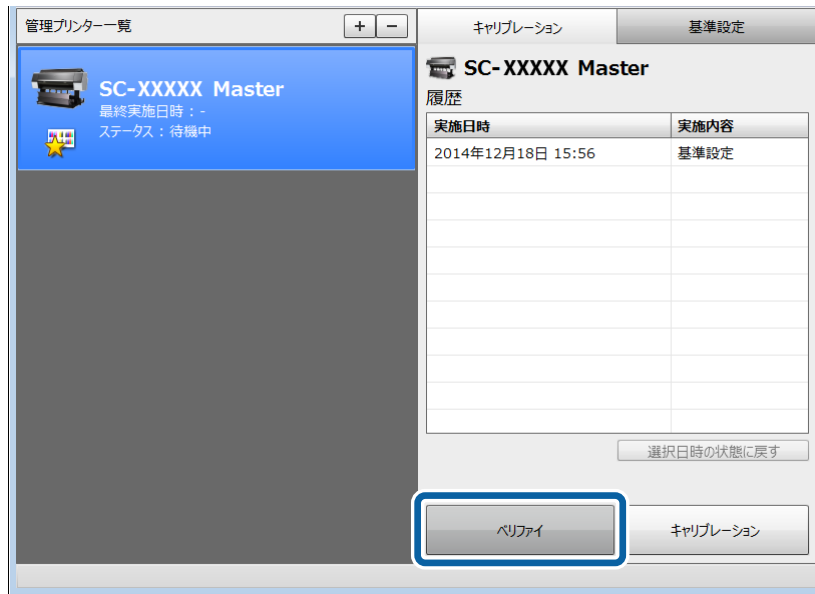
- 1** プリンターが、印刷可能な状態であることを確認して、基準値作成時と同じ種類の用紙（A3 以上）をセットします。

用紙のセット方法は、お使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

！重要

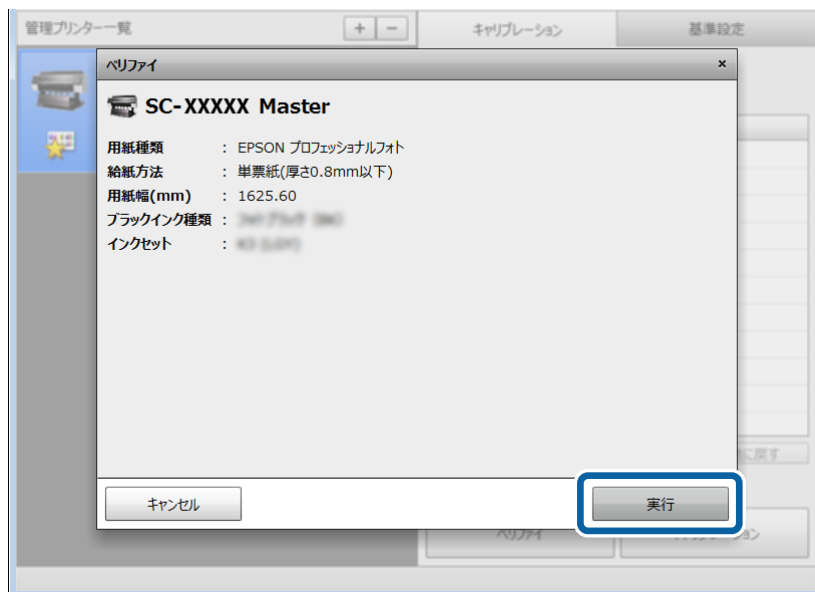
基準値作成時と異なる種類の用紙をセットすると、ベリファイが正しくできません。

- 2 本ソフトウェアを起動して、[キャリブレーション] タブで [ベリファイ] をクリックします。



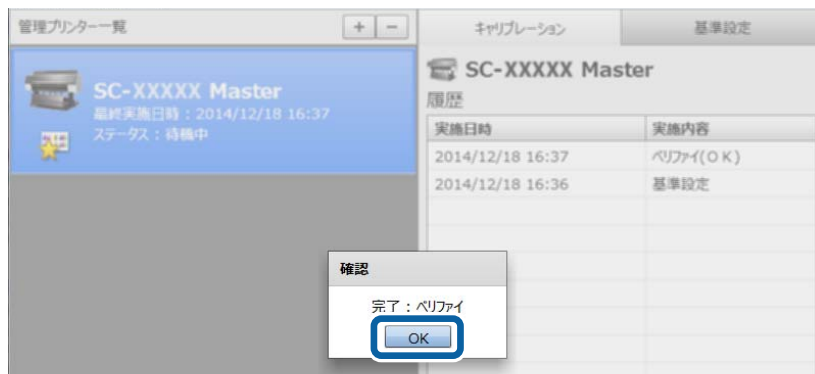
- 3 [実行] をクリックします。

自動でカラーチャートが印刷されて基準値との色差が検証されます。所要時間はお使いのプリンターのモデルによって異なりますが、完了するまでに約 10～20 分かかります。

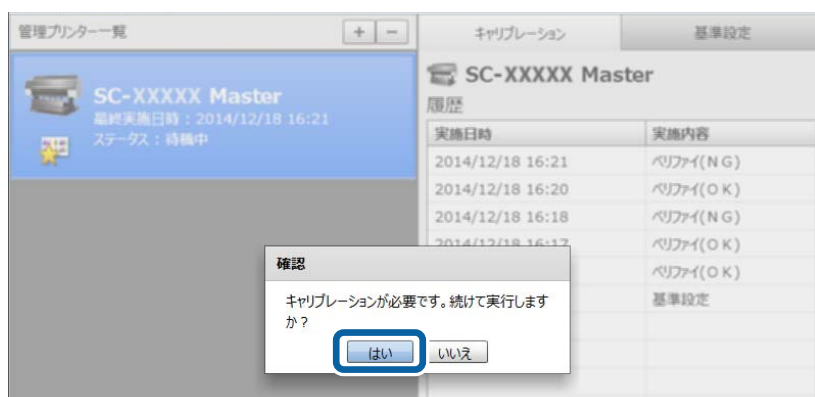


- 4 コンピューターの画面の表示を確認します。
[完了] と表示されたら、[OK] をクリックします。

キャリブレーションは不要です。作業を終了してください。



「キャリブレーションが必要です。続けて実行しますか?」と表示されたら、「はい」をクリックします。
自動でカラーチャートが印刷されて、補正値が更新されます。所要時間はお使いのプリンターのモデルによって異なりますが、完了するまでに約 10～20 分かかります。



- 5** プリンターの操作パネルの画面表示が作業開始前の状態に戻り、電源ランプが点灯していることを確認します。

！重要

- プリンターの操作パネルの画面に「印刷可能」と表示されていても、電源ランプ点滅中はプリンターにデータを書き込んでいます。電源ランプ点滅中に操作パネルのボタンを操作したり、印刷ジョブを送信したりすると本ソフトウェアの作業が中断されます。
- コンピューターの画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下をご覧ください。

🔗 [「メッセージが表示されたとき」 26 ページ](#)

こんなときには

キャリブレーションをやり直したいとき

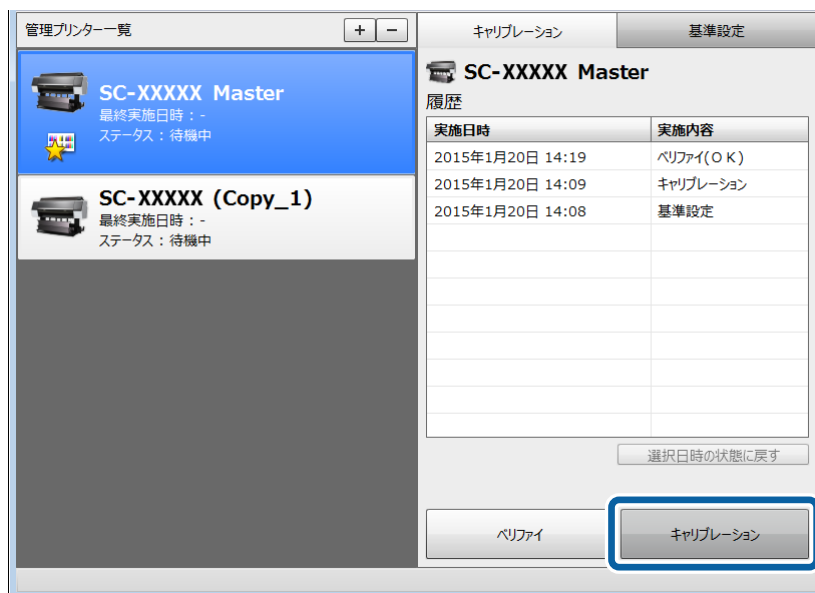
キャリブレーションに失敗したときは、ベリファイを行わずにキャリブレーションを行ってください。
キャリブレーションをやり直す前に、以下をご覧くださいになり、プリンターの状態や印刷条件、使用環境に問題がないかを確認してください。

🔗 [「作業を開始する前に」 7 ページ](#)

- 1 プリンターが、印刷可能な状態であることを確認して、基準値作成時と同じ種類の用紙（A3 以上）をセットします。

用紙のセット方法は、お使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

- 2 本ソフトウェアを起動して、キャリブレーションタブで【キャリブレーション】をクリックします。



- 3 【実行】をクリックします。

自動でカラーチャートが印刷されて、補正値が更新されます。所要時間はお使いのプリンターのモデルによって異なりますが、完了するまでに約 10～20 分かかります。

- 4 プリンターの操作パネルの画面表示が作業開始前の状態に戻り、電源ランプが点灯していることを確認します。

！重要

- プリンターの操作パネルの画面に【印刷可能】と表示されていても、電源ランプ点滅中はプリンターにデータを書き込んでいます。電源ランプ点滅中に操作パネルのボタンを操作したり、印刷ジョブを送信したりすると本ソフトウェアの作業が中断されます。
- コンピューターの画面にエラーメッセージが表示されたときは、以下をご覧ください。
📄 [「メッセージが表示されたとき」26 ページ](#)

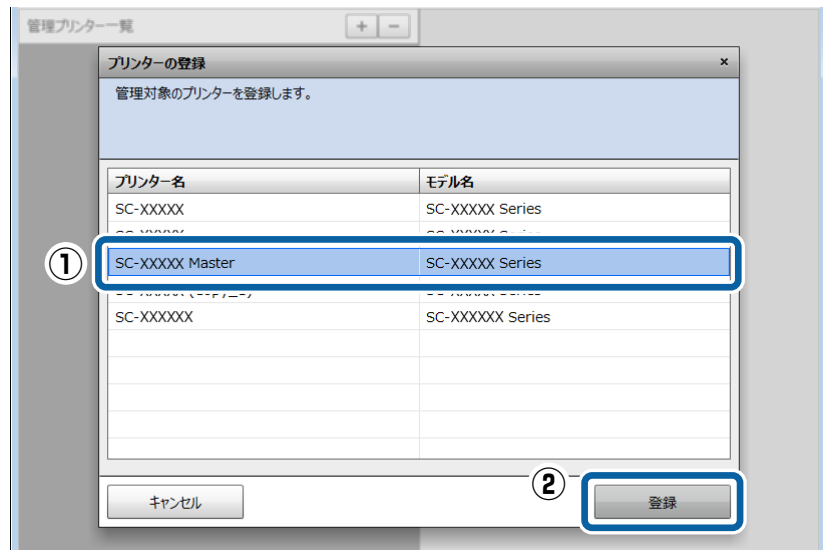
複数ユーザーで 1 台のプリンターをキャリブレーションしたいとき

既に別ユーザーがキャリブレーションしているプリンタをキャリブレーションするときは、以下の手順で行います。

- 1 本ソフトウェアを起動して、[プリンターの登録] をクリックします。



- 2 キャリブレーション対象のプリンターを選択して[登録] をクリックします。



- 3 プリンターに書き込まれた補正値を自動で取得します。

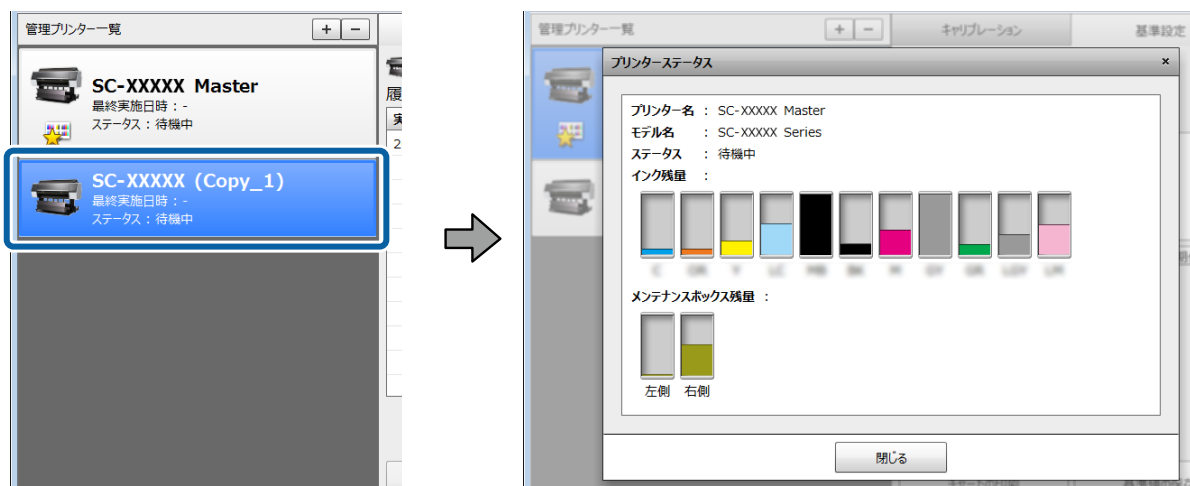
以降は、以下の手順をご覧ください。

🔗 [「色差の検証（ペリファイ）」 18 ページ](#)

🔗 [「キャリブレーションをやり直したいとき」 20 ページ](#)

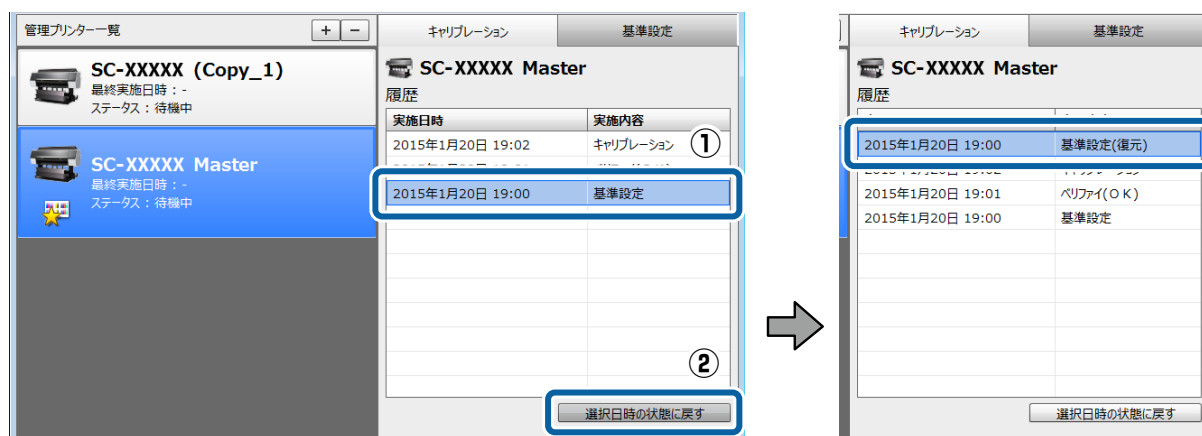
プリンターの状態を確認したいとき

管理プリンター一覧で状態を確認したいプリンターをダブルクリックすると、プリンターステータス画面が表示されます。ここでは、インク残量やメンテナンスボックスの状態が確認できます。対象のプリンターがオフラインだと、本画面は表示されません。



過去の状態に戻したいとき（履歴の復元）

キャリブレーションタブの履歴で戻したい日時を選択して、[選択日時の状態に戻す] をクリックします。選択した日時の補正値がプリンターに書き込まれて、履歴に復元情報が追加されます。[選択日時の状態に戻す] を実行しても、履歴は全て残ります。基準プリンターを変更後に変更前の基準プリンターに戻したいときは、変更前の基準設定時の履歴に戻すことをお勧めします。



プリンターに書き込んだ補正値を初期化したいとき

【基準設定】タブで、【補正値の初期化】をクリックすると、プリンターに書き込んだ補正値が初期化されます。



参考

補正値を初期化しても、今までの補正の履歴は全て残ります。履歴を消去するときは、対象のプリンターを管理対象から削除してください。

🔗 [「プリンターを管理対象から削除したいとき（履歴の消去）」24 ページ](#)

プリンターを管理対象から削除したいとき（履歴の消去）

対象のプリンターを選択し、管理プリンター一覧右上の [-] をクリックすると、管理プリンターから削除されます。同時に履歴も全て消去されます。



参考

- 管理対象から削除しただけでは、プリンターに書き込んだ補正値は初期化されません。以下をご覧ください。
🔗 [「プリンターに書き込んだ補正値を初期化したいとき」24 ページ](#)
- 複数台のプリンターの色管理をしているときは、基準プリンターのみ管理対象から削除することをお勧めします。派生プリンターの履歴から後で基準プリンターを元に戻せます。基準プリンターを元に戻すときは、以下をご覧ください。
🔗 [「過去の状態に戻したいとき（履歴の復元）」23 ページ](#)

基準プリンターを変更したいとき

複数台を色管理しているときは、基準プリンターを変更する全てのプリンターで同じ作業を行ってください。

- 1 対象のプリンターに書き込まれた補正値を初期化します。

🔗 [「プリンターに書き込んだ補正値を初期化したいとき」24 ページ](#)

- 2 新しい基準プリンターで基準値の作成を行います。

新しい基準プリンターが本ソフトウェアに未登録のとき：1 台を色管理するときの手順をご覧ください。

🔗 [「1 台の色管理時・複数台の色管理を同時に始めるとき」8 ページ](#)

新しい基準プリンターが本ソフトウェアに登録済みのとき：

☞ 「派生プリンターの色管理を後から始めるとき」 11 ページ

3 派生プリンターで基準設定、初回キャリブレーションを行います。

☞ 「基準設定」 13 ページ

☞ 「補正値の書き込み（初回キャリブレーション）」 16 ページ

市販用紙でキャリブレーションをしたいとき

作業を開始する前に、お使いのプリンタードライバーでユーザー用紙登録をしてください。ユーザー用紙登録の方法はお使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

表示言語や単位を変更したいとき

ツールバーの「環境設定」 - 「環境設定」をクリックすると、表示される画面で設定できます。



困ったときは

メッセージが表示されたとき

コンピュータの画面に以下のメッセージが表示されたら、対処方法の記載を確認し、必要な処置をしてください。
プリンターの操作パネルの画面にメッセージが表示されているときはお使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

メッセージ	対処方法
測色値に異常が見られます。チャートを確認して作業をやり直してください。	以下の点を確認してください。印刷済みのチャートに問題が見られるときは、印刷から作業をやり直してください。 - 基準値作成時と同じ種類の用紙を使用しているか。 - チャート印刷時にノズルが目詰まりしていなかったか。(お使いのモデルによってはチャート上部にノズルチェックパターンが印刷されています) - 基準プリンターで印刷する前にペリファイを行ったか。 - 基準プリンターのチャートをプリンターに正しくセットしているか。
プリンターと通信できません。プリンターの電源または接続状態を確認してください。	- プリンターは印刷可能な状態ですか？ プリンターの電源が入っているか確認してください。また、コンピュータと正しく接続されているか確認してください。有線と無線のように複数のネットワークインターフェイスを持つコンピュータは、ネットワークプリンターと接続しないインターフェイスを一時無効にしてください。 - プリンターの操作パネルの画面に何か表示されていますか？ プリンターの電源が入っているのに、操作パネルの画面に何も表示されていないときは、一定時間プリンター操作がされなかったため、スリープモードになっていることがあります。操作パネルで任意のボタンを押して、スリープモードを解除してください。
プリンターからの応答がありません。	作業が中断して正常に完了できなかったおそれがあります。プリンターを再起動して、作業をやり直してください。
プリンターの操作パネル、または他のアプリケーションからジョブがキャンセルされました。	本ソフトウェア使用中に他のコンピュータから印刷ジョブが送信されたり、操作パネルのボタンが操作されたりすると、作業が中断されます。本ソフトウェア使用中は、他の作業をしないでください。
非サポートのファイルです。	選択した基準値ファイルが正しいか確認してください。
選択中の基準プリンターの基準値ファイルはありません。	
基準プリンターとインクセットが異なります。基準値ファイルを選択し直してください。	本ソフトウェアでは、同一モデルでも異なるインクセットを使用しているプリンターとは色を合わせられません。同じインクセットを使用している同一モデルのプリンターを基準プリンターに選び直してください。
基準プリンターとモデルが異なります。同一モデルの基準値ファイルを選択してください。	本ソフトウェアでは、モデルの異なるプリンターとは色を合わせられません。同一モデルのプリンターを基準プリンターに選び直してください。
基準値ファイル作成に使用した用紙が見つかりません。プリンタードライバーにユーザー用紙を追加してください。	基準値作成をエプソン製専用紙以外の市販用紙でしています。プリンタードライバーにユーザー用紙登録をして作業をやり直してください。  「市販用紙でキャリブレーションをしたいとき」25 ページ
[用紙種類] の設定がプリンターと一致していません。チャートを印刷する用紙に合わせて正しく設定してください。	プリンターの操作パネルで設定した用紙種類と本ソフトウェアで設定した用紙種類が、実際にチャートを印刷する用紙と一致しているか確認してください。

メッセージ	対処方法
プリンターで選択されているユーザー用紙に問題があります。 [参照用紙種類] を [非選択] にしたユーザー用紙は本アプリケーションで使用できません。	お使いのプリンターのマニュアルをご覧ください、ユーザー用紙登録をやり直してください。

トラブルシューティング

キャリブレーション作業中にエラーが発生するときや、キャリブレーションをしても色が合わないときは、以下を確認して、作業をやり直してください。

■ **ベリファイ後にキャリブレーションしても色が合わない。**

以下の手順をご覧ください、キャリブレーションをやり直してください。

🔗 [「キャリブレーションをやり直したいとき」20 ページ](#)

■ **プリンターの設定メニューでキャリブレーションを有効にしていますか？**

本ソフトウェアで作成した補正値は、プリンターの設定メニューでキャリブレーションを有効にしないと、印刷時に反映されません。設定メニューの詳細は、お使いのプリンターのマニュアルをご覧ください。

■ **温度と湿度はプリンター（動作時）や用紙の推奨環境に適していますか？**

推奨環境外の条件下でカラーチャートを印刷すると、正しい測色結果が得られないことがあります。プリンターや用紙のマニュアルで推奨環境を確認してください。

■ **カラーチャート印刷時の用紙種類とブラックインク種類は、基準値作成時と同じですか？**

以下の作業時に用紙種類やブラックインク種類が基準値作成時と異なると、正しくキャリブレーションできません。必ず基準値作成時と同じ条件で印刷してください。

- 派生プリンターの基準値作成用のカラーチャートを後から基準プリンターで印刷するとき
- 補正値の書き込み（初回キャリブレーション）実行時
- ベリファイ実行時

■ **印刷されたカラーチャートにノズル抜けがありませんか？**

ノズル抜けがある状態で印刷されたカラーチャートでは、正しい測色結果が得られません。印刷されたカラーチャート上部にノズルチェックパターンがある場合は、チェックパターンに抜けや欠けがないか確認してください。ノズルチェックパターンがない場合は、カラーチャートにバンディング（水平方向のスジが一定間隔で入ること）が見られないか確認してください。ノズル抜けが確認されたときは、プリンターのマニュアルをご覧ください、ヘッドクリーニングをして作業をやり直してください。

■ **カラーチャートに汚れや傷が付いたり、インクが剥がれたりしていませんか？**

カラーチャートの測定パターン部分に汚れや傷が付いたり、インクが剥がれたりしていると、正しい測色結果が得られないことがあります。カラーチャートを印刷し直してください。

■ **測色時にプリンター内部に外部からの光（直射日光など）が入っていませんか？**

プリンター内部に外部からの光が入ると、正しい測色結果が得られないことがあります。光が入らないようにしてください。

付録

使用可能な用紙

A3 サイズ以上の用紙をお使いください。使用可能な用紙種類は、お使いのプリンターによって異なります。詳細は、プリンターのマニュアルをご覧ください。

アンインストール

本ソフトウェアをコンピュータから削除する方法を説明します。

参考

本ソフトウェアを削除しても、プリンターに書き込んだ補正値は初期化されません。補正値を初期化するときは、ソフトウェアを削除する前に以下を行ってください。

🔗 [「プリンターに書き込んだ補正値を初期化したいとき」 24 ページ](#)

Windows の場合

！重要

管理者権限のあるユーザーアカウントでログオンしてください。

1 本ソフトウェアを終了します。

2 [コントロールパネル] の [プログラムと機能] (Windows XP は [プログラムの追加と削除]) を起動します。

参考

Windows 7/ Windows 8/ Windows 8.1 で [コントロールパネル] の [表示方法] を [カテゴリ] にしているときは、[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を起動します。

3 [Epson Color Calibration Utility] を選択して、[アンインストール] (Windows XP は [変更と削除]) をクリックします。

以降は、画面の指示に従って操作してください。

Mac OS X の場合

1 本ソフトウェアを終了します。

2 [アプリケーション] フォルダー内の [Epson Color Calibration Utility] フォルダーごと [ゴミ箱] にドラッグ&ドロップして削除します。